

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 7-1 局・課名： 総務局・総務サービス課

事業名	総務事務センター運営事務			事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					204,643	389,039	280,847	
事業概要	【目的】 本事業の目的は、職員の庶務・労務関連事務など、市民サービスに直接関係しない事務(内部管理事務)を効率化することで、職員の可処分時間(マンパワー)を創出させ、マスタープランの主要事業など行政の本質的な業務に対し、限られた人的資源の最適配分に寄与することにある。また、内部管理マネジメントと同調することで、引き続きより一層の内部管理事務の改革を推進する。				債務負担行為		期間 R2～ R7	要求額(千円) 762,000
	【内容】 H21.10に設置された総務事務センターは、当初、出退勤、給与関係を中心とした事務から集約業務を開始し、H25.4からの第2期以降も、教委関係事務・光熱水費支払事務など、その対象業務を順次拡大してきた。さらにH27.10から開始された第3期においても、引き続き計画的なセンター運営を図り、H29年度からは、新たに認定こども園関係業務を受け入れるなど、関係部署と協力しながら、内部管理事務改革を推進している。				主な要求内容 (単位:千円)			
					項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
					総務事務センター運営委託料(3期)	125,947	148,687	
					職員情報システム運用保守委託料	108,770	43,448	
					堺市職員情報システム会計年度任用職員制度対応改修業務	124,713	59,224	日額対応、教委対応、共済加入対応
					事務所賃貸料	8,754	8,833	
					機器借上料等	11,320	11,336	
					事務所共益費	1,560	1,560	
					その他	7,975	7,759	
				合計	389,039	280,847		
スケジュール(経過及び今後展開)								
				【経過(～元年度)】 H27.10 第3期業務稼働	【2年度】 R2.10 第4期業務稼働	【今後予定(3年度～)】 ・事業の継続実施 第4期総務事務センター (～R7.9)		
【今年度要求のポイント】 第3期の契約が令和2年9月末までであることから、現在稼働中の業務を精査し、令和2年10月から令和7年9月までの5年間の債務負担として第4期分の総務事務センター運営委託料を要求する。 また、今年度に引き続き、会計年度任用職員制度対応として職員情報システムの改修費用を要求する。				その他 特記事項				